

## 残暑お見舞い申し上げます

平成30年晩夏

国税庁が7月2日発表した2018年1月1日時点の路線価は、東京や京都などが大幅に上昇。好調な企業業績を背景にオフィスの移転・拡張の需要が高く、国内外の投資家による資金投下も続いています。一方、同じ県内で中心部や訪日客増の恩恵を受ける地域と、それ以外では地価の二極化が鮮明になっています。

今回、最高路線価が上昇した都道府県庁所在都市は33都市（前年27都市）、横ばいは13都市（同16都市）、下落したのは、商業施設撤退の影響を受けた水戸市のみ（同3都市）でした。下落した都市の数については、ゼロだった1991年以来の低水準となりました。

路線価の最高は、前年に続き中央区銀座5丁目の「鳩居堂前」で、1㎡4,432万円（坪1億4,651万円）と、前年比9.9%上昇で、前年の上昇率26.0%と比べれば上げ幅は縮小したものの、引き続きバブル期を超える水準で過去最高額を更新。1986（昭和61）年以降、33年連続で全国最高額となりました。

東京以外の都市では、大阪市御堂筋の通称「阪急梅田本店前」が1㎡1,256万円（坪4,152万円）で、6.8%上昇。以下は横浜駅西口バスターミナル前通りが1㎡1,024万円（坪3,385万円）で、13.3%上昇。名古屋市名駅通りが1㎡1,000万円（坪3,305万円）と続きます。

### < 夏期休業のお知らせ >

下記の期間、休ませていただきます。

8月9日(木)～8月16日(木)

### ☆山・旅・諸々 ☆

6月下旬、改装なった日光・東照宮を久しぶりに見学した後、奥鬼怒温泉郷の一つ、手白沢温泉を訪れた。

東照宮から車で霧降高原、大笹牧場、川治ダム、瀬戸合峡、川俣温泉を経て女夫淵へ。

この女夫淵は、今を去ること50数年前、学生時代に奥鬼怒の山の中に明大ワンダーフォーゲル部の山荘を造るために資材をボッカ（荷揚げ）した、とても懐かしい場所だ。

手白沢温泉は、この山荘の近くにあり、山荘建設に際し、色々とお世話になった所だ。

ここの露天風呂はブナの森に囲まれた静寂の中に佇み、掛け流しの最高の温泉だ。女湯にも露天風呂がある。



手白沢温泉